


第76期

平成25年1月1日>>>平成25年12月31日

# 株主通信



世界中の人々の  
夢と感動のため  
私たちは常に  
チャレンジします

KNT-CTホールディングス株式会社

証券コード: 9726



代表取締役社長  
戸川 和良

株主の皆さまには平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。さて、平成25年12月31日をもちまして第76期の決算を行いましたので、ご報告申しあげます。

## 事業の概況

当連結会計年度のがわが国経済は、政府の緊急経済対策や日銀の金融緩和政策を背景に企業収益が大企業を中心として改善し、設備投資や個人消費も持ち直すなど緩やかな回復基調のうちに推移しました。

旅行業界におきましては、海外旅行は円安や東アジア情勢等の影響を受け減少しましたが、東京地区、伊勢神宮、出雲大社、富士山といった注目観光地が人気を集めた国内旅行や訪日外国人数が1,000万人を突破した訪日旅行は復調傾向が続いております。

このような情勢のもと、当社は1月1日より持株会社体制に移行し、2月に策定した平成27年12月期までの中期経営計画にもとづき、グループ各社の「自立経営」と「連携強化」を促進するとともに、近畿日本ツーリストが持つブランド、強力な営業力と販売ノウハウ、ネットワークなどの強みと、クラブツーリズムが持つ会員組織化によるマーケティング力や優れた商品企画力、無店舗販売によるローコスト経営などの強みを最大限活用することにより生まれる統合シナジーの最大化を目指してまいりました。

具体的には、近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社のWeb専用宿泊商品やクラブツーリズム株式会社のバスツアー商品をはじめとする両社の看板商品の相互販売や、チャーター便の共同販売など、相乗作用の強化を図りました。8月には、クラブツーリズム株式会社が協賛してきた「あおもり市民ねぶた」に近畿日本ツーリスト株式会社も参画し、大型ねぶたの製作・運行をサポートするとともに、グループあわせて12,000名を超えるお客さまを送客し、お客さま満足度と当社グループのブランドイメージの向上につなげました。また9月には、「越中おわら 風の盆」で有名な富山市八尾町で祭りを再現するクラブツーリズムオリジナルイベント「月見のおわら」に、近畿日本ツーリスト株式会社から約700名の団体客が参加するなど、統合に伴う旅行企画素材の拡充を図り新規顧客の獲得につなげました。

費用面におきましては、システム経費をはじめとして削減に努めました。

これらにより当期純利益18億63百万円を計上いたしました。が、財務基盤の強化を図るため期末配当は見送らざるを得ない状況でございます。

株主の皆さまには深くお詫びを申しあげますとともに、何卒ご承賜りますようお願い申し上げます。

## 対処すべき課題

今後につきましては、消費増税や原油・原材料高による物価上昇への不安はあるものの、景気回復へ向かうことが期待されます。一方、旅行業界におきましては、商品の機能や品質、ブランド力などが均等化され、価格や容易に購入できることだけを理由に選択が行われる「コモディティ化」が進展し、企業収益を悪化させる要因のひとつとなっております。

このような中、当社グループでは、グループ各社の「自立経営」と「連携強化」を促進し、引き続き近畿日本ツーリストおよびクラブツーリズムの長所を活かした統合シナジーの最大化を図ってまいります。企業に高い利益をもたらす経済活動領域を起点としてビジネスをデザインし、また時代に対応してそれらを革新しつづけることにより、他社グループにはない旅行事業の新たなビジネスモデルの構築を目指してまいります。特に、今後さらに市場拡大が見込まれるアジアを中心とする訪日個人旅行事業、スポーツ関連事業および地域誘客・交流事業などについて、取組みをさらに強化してまいります。

個人旅行事業におきましては、近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社と近畿日本ツーリスト個人旅行販売株式会社との一体運営をさらに推進し、Web販売の浸透や航空業界におけるLCC（格安航空会社）の拡大など、昨今のさまざまな市場環境の変化や、多様化する旅行の価値観や目的に対応して、テーマ旅行や高品質・高付加価値商品のさらなる充実を図り、お客さまのご期待に応えてまいります。特に対面販売を中心とした直販店舗では、専門性を高めた店づくりを推進し、あわせてお客さま満足度の向上に重点を置いた居心地の良い店舗運営を実践いたします。また、Web販売と店頭販売双方向の連携により、お客さまにとっての利便性の向上にも努めてまいります。クラブツーリズム株式会社におきましては、シニア層にターゲットを絞り、会員向け媒体誌「旅の友」や新聞媒体での告知により、会員組織化されたお客さまに対するテーマ性の高い旅行商品の販売を行うとともに、テレビコマーシャルによるブランドの認知度向上や近畿日本ツーリストのブランドおよび店舗網を活用することなどにより新規顧客の獲得を拡大し、安定的な成長を実現いたします。そして、宇宙旅行の取扱いをはじめとする新たな事業領域の開拓にも積極的に挑戦いたします。

団体旅行事業におきましては、近畿日本ツーリスト株式会社が、企業、学校、官公庁、自治体、公益法人などのお客さまを対象に、高い専門性とホスピタリティでお客さまのニーズに対する提案型営業を徹底し、企業価値の向上を図ります。スポーツ関連旅行につきましては、「FIFAワールドカップブラジル2014」をはじめとするスポーツイベント関連需要への積極的な営業展開を図ってまいります。また、地域誘客・交流事業につきましては、近畿日本ツーリスト株式会社とクラブツーリズム株式会社の強みを活かした商品提案によるビジネスチャンスの拡大を目指してまいります。

これらの施策を迅速かつ確実に実行し、グループ全体の収益力向上に努め、業績の向上を図ってまいります。そしてこれにより創出した利益につきましては、持続的な成長に向けた投資、財務基盤の強化、そして株主の皆さまに対する早期の配当という形で配分してまいりたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 連結財務諸表

連結貸借対照表 (要約) (単位:百万円)

	平成25年12月31日現在
流動資産	103,092
固定資産	26,216
有形固定資産	3,130
無形固定資産	8,739
投資その他の資産	14,347
資産合計	129,308
流動負債	98,797
固定負債	6,556
負債合計	105,354
株主資本	21,943
その他の包括利益累計額	1,994
少数株主持分	17
純資産合計	23,954
負債および純資産合計	129,308

連結損益計算書 (要約) (単位:百万円)

	平成25年 1月 1日から 平成25年12月31日まで
売上高	448,273
売上原価	371,109
売上総利益	77,163
営業費用	73,277
営業利益	3,885
営業外収益	508
営業外費用	854
経常利益	3,539
特別利益	284
特別損失	678
税金等調整前当期純利益	3,145
法人税、住民税及び事業税	1,092
法人税等調整額	203
少数株主損益調整前当期純利益	1,849
少数株主損失	13
当期純利益	1,863

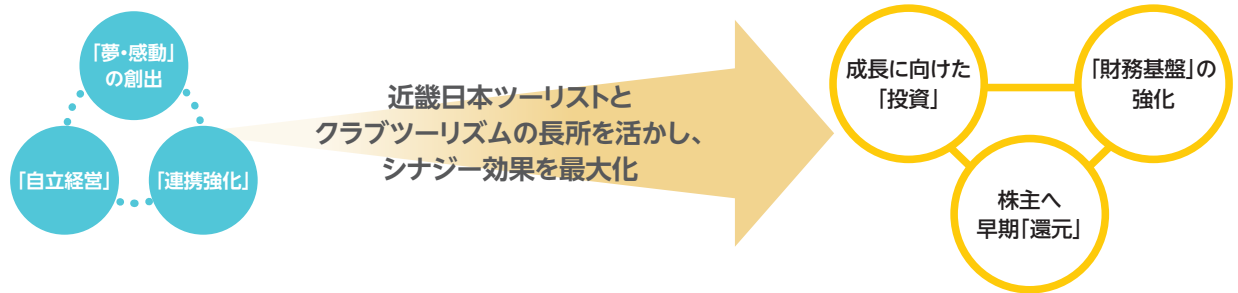
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● セグメント別情報

個人旅行事業	団体旅行事業	その他
売上高 268,979百万円	売上高 100,418百万円	売上高 78,874百万円
営業利益 2,091百万円	営業利益 2,002百万円	営業利益 533百万円

成長に向けて ..... Going For Growth

“世界中の人々の夢と感動のため私たちは常にチャレンジします”



● 主要会社の主な取組み

近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社  
近畿日本ツーリスト個人旅行販売株式会社

- 両社の一体運営を推進
- テーマ旅行や高品質・高付加価値商品の充実
- Web販売と店頭販売の双方向連携

クラブツーリズム株式会社

- テレビコマーシャルによるブランドの認知度向上
- 新規顧客の獲得
- 宇宙旅行の取扱い

近畿日本ツーリスト株式会社

- 企業、学校などに対する提案型営業
- スポーツイベント関連需要への営業展開
- 地域誘客・交流事業の拡大

● 平成26年12月期連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
464,000百万円	4,300百万円	4,500百万円	1,900百万円	7円17銭

### ソチオリンピックなど スポーツ関連旅行への取組み

「ソチオリンピック」では、出場選手関係者による応援団や個人のお客さまを対象に観戦ツアーを企画。約600名のお客さまにご利用いただきました。また、選手の食事や体調管理などを支援する「マルチサポートハウス」の運営をサポートするなど、日本選手団にも多数活用していただきました。

6月に開催される「FIFAワールドカップブラジル2014」においては、観戦チケットに加えスタジアムでの飲食が含まれた

「公式ホスピタリティプログラム」の日本における独占販売権を取得しており、その強みを最大限に活用した販売活動を行っています。



### 「あべのハルカス」に 近畿日本ツーリスト&クラブツーリズムの新店舗がオープン



画像提供：近畿日本鉄道株式会社



大阪の新しいランドマークとしてランドオープンした超高層複合ビル「あべのハルカス」に、近畿日本ツーリストとクラブツーリズムの新店舗がオープンしました。

近畿日本ツーリストは、あべのハルカス17階にオープンし、関西地区では当社初となる海外旅行専門店として、「ワンランク上のプレミアム感」をコンセプトに、海外挙式、ハネムーン、クルーズなど、テーマ性やこだわりのある旅をご提案いたします。

クラブツーリズムは、あべのハルカス近鉄本店ウイング館内の「アクティブシニア女性層」の関心事を集積したフロアにオープンし、旅行に関わるカルチャー教室、説明会を開催するなど楽しい集いの場を提供してまいります。

また、ランドオープンに先駆け展望台「ハルカス300」への特別先行入場プランを企画、ご好評いただいたほか、ランドオープンにあわせて近畿日本ツーリストとクラブツーリズムの特別ラッピングバスの運行を開始するなど、さまざまなタイアップ企画を実施しました。

### 日本のパワースポット「お伊勢さん」を 参拝するツアーを実施

平成25年は、伊勢神宮にて20年に一度新しい社殿に神様にお遷りいただく「式年遷宮」が行われた記念すべき年。KNT-CTホールディングスグループでは、近鉄の観光特急「しまかぜ」やクラブツーリズムの専用列車「かざろひ」を利用する参拝ツアーをはじめ伊勢志摩方面の商品充実を図り、好評をいただきました。

さらに、今年に入ってからも「しまかぜ」とJR西日本の寝台特急「トワイライトエクスプレス」により伊勢神宮と出雲大社の2つの神社を巡る初参りツアーを実施するなど、引き続き「お伊勢参り」を含むツアーをご提案していく計画です。



### 「青森ねぶた祭」 「月見のおわら」で グループシナジーを発揮

近畿日本ツーリストとクラブツーリズムでは、両社の連携強化を図り、看板商品の相互販売や、チャーター便の共同販売などさまざまな取組みを進めています。

「青森ねぶた祭」では、クラブツーリズムが協賛する「あおもり市民ねぶた」に近畿日本ツーリストも参画し、ねぶたの製作・運行を共同でサポート。両社で12,000名を超える送客を果たしました。また、クラブツーリズムのオリジナルイベント「月見のおわら」でも、近畿日本ツーリストから約700名が参加するなど、グループ内の連携を強め、シナジー効果を発揮しています。



### 「民間宇宙旅行」を取り扱う 専門の旅行会社を設立

クラブツーリズムは、民間宇宙旅行の専門会社「株式会社クラブツーリズム・スペースツアーズ」を設立。本格的な事業展開を開始しました。

新会社が代理店となっている宇宙旅行会社「ヴァージンギャラクティック社」では、平成26年末または27年に商業運航を開始、10年間の累計旅客数3万名を見込んでおり、クラブツーリズムでは、そのうち約900名を日本から送客したいと考えています。宇宙観光は、今後の成長が見込める新市場。今後もお客さまに新たな夢を提供する挑戦を続けてまいります。



### 新シリーズ「プレミアムメイト」で ワンランク上の優雅な旅をご提案

近畿日本ツーリストは、国内旅行商品「メイト」にワンランク上の商品カテゴリー「プレミアムメイト」を新設しました。企画担当者がおすすめするホテル、観光、往復の交通手段のセットプランで、特にご宿泊先や客室タイプ、お食事にこだわりの旅として、夫婦向け・女性向け・母娘向けに分

け、ご提案しています。「プレミアムメイト」は北海道から沖縄まで、全9コースを設定。いつもとは一味違う、くつろぎのひとつときをお楽しみください。



### クラブツーリズムが テレビCMを放映

春の旅行シーズンに向けて、クラブツーリズムが関東・関西・中部地区で2月10日より一週間、テレビCMを放映しました。

CMは「春の旅編」と「ひとり旅編」の2つのパターンがあり、2月16日に主要な新聞にも掲載したところ、資料請求や説明会のお申し込みなど大きな反響をいただきました。クラブツーリズムをより多くの方に知っていただく機会になりましたが、次回は5月に夏の旅をテーマにしたCMを放映する予定です。ご期待ください!

※CM動画はウェブサイトでもご覧いただけます。(4月末まで)

<http://www.club-t.com/special/common/tabitsu/>

Q クラブツーリズム 旅ツアー



旅をあきらめない!  
夢をあきらめない!  
バリアフリーの旅

公共施設をはじめ、さまざまな施設のバリアフリー化が進展しています。観光庁も、ユニバーサルツーリズムの普及・促進に向けた取り組みを行っており、誰もが安心して旅行を楽しむことができる環境が整備されていくことが期待されています。

「車いすや杖を使っている」「長い距離を歩くのは無理」「他の人のペースについていけない」...そんな理由から旅は無理と思いがちな方、どうかあきらめないでください!

クラブツーリズムでは、平成7年からバリアフリー旅行に取り組み、「旅をあきらめない! 夢をあきらめない!」をコンセプトに、「高齢で自力歩行が困難な方や病気が、障がいのある方でも「旅がしたい」という願いを実現するツアーを企画・実施しています。長年にわたる経験を生かし、バリアフリー旅行に精通した添乗

員の同行、リフト付きバスによる移動など安心のサポート体制を整備。さらにオプションでお客さまの旅を専属でサポートするトラルサポーター、レンタル車いすを手配するサービスも用意しています。



リフト付きバスは車いすのまま乗車いただけます。



●●● 会社概要 (平成26年3月28日現在) ●●●

商号 KNT-CTホールディングス株式会社  
 設立 昭和22年5月  
 創立 昭和30年9月  
 本社 東京都千代田区東神田一丁目7番8号  
 電話番号 (03)6891-6840

資本金 7,845百万円  
 発行済株式総数 269,842,135株

取締役および監査役

代表取締役会長	吉川 勝久	取締役相談役	山口 昌紀
代表取締役社長	戸川 和良	取締役	西野目 信雄
代表取締役	岡本 邦夫	取締役	石崎 哲
常務取締役	中辻 康裕	取締役	小林 哲也
取締役	中村 哲夫	取締役	間瀬 茂
取締役	小川 亘	監査役(常勤)	馬越 俊司
取締役	小山 佳延	監査役(常勤)	花田 久于
取締役	田ヶ原 聡	監査役	岸田 雅雄
取締役	山本 龍二	監査役	植田 和保

●●● 株主メモ ●●●

単元株式数 1,000株  
 事業年度 1月1日から12月31日まで  
 基準日 定時株主総会関係 12月31日  
 期末配当支払株主確定関係 12月31日  
 中間配当支払株主確定関係 6月30日  
 その他 あらかじめ公告する日

定時株主総会 3月中

公告方法 電子公告  
<http://www.kntcthd.co.jp/ir/e-koukoku.html>  
 ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 ☎(0120)232-711

●●● 弊社グループのサイトのご案内 ●●●

KNT-CTホールディングス



■ 会社案内・IR情報ページでは、経営情報、各種IR情報をご覧いただけます。

<http://www.kntcthd.co.jp>

近畿日本ツーリスト

クラブツーリズム



<http://www.knt.co.jp>

<http://www.club-t.com>

■ 旅行プランのオンライン検索・予約のほか、充実した関連サービスをお届けしています。

株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>単元未満株式の買取請求</li> <li>住所・氏名等のご変更</li> <li>特別口座の残高照会</li> </ul>	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人	<b>【手続き書類のご請求方法】</b> 音声自動応答電話によるご請求 ☎(0120)244-479 インターネットによるダウンロード <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711
<ul style="list-style-type: none"> <li>上記以外のお手続き、ご照会等</li> </ul>	口座を開設されている証券会社等	お問い合わせください。

免責事項

本株主通信に掲載している将来に関する予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、異なる場合があることをご承知おください。

株主優待制度のご案内

ご優待内容

毎年6月末および12月末現在、当社株式を1,000株以上ご所有の株主さまに対し、ご旅行優待券を2枚送付いたします。

- ◆ 対象商品 「メイト」「ホリデイ」「クラブツーリズムの旅」の各企画旅行商品
- ◆ 割引金額 1回のご旅行につきツアー本体価格に応じてつぎの金額を割引

■ 1枚のご利用の場合

ツアー本体価格	30,000円以上	100,000円以上	200,000円以上
割引金額	1,500円	5,000円	10,000円

■ 2枚同時にご利用の場合

ツアー本体価格	60,000円以上	400,000円以上
割引金額	3,000円	20,000円

※ ツアー本体価格は同行される人数分合計の金額を基準として適用いたします。1人当たりの金額ではありませんのでご注意ください。

なお、ご旅行優待券の発行時期および有効期限はつぎのとおりです。

	発行時期	有効期限
6月末現在の株主さま	9月	翌年3月末日まで
12月末現在の株主さま	3月	9月末日まで

